

# 彦根論叢

No.419 (2019年2月・春号) 発行しました

経済経営研究所

- 滋賀大学経済学会の会員である学生や院生のみなさんは自由に持ち帰って頂けます。
- 最新号は、総合研究棟〈土魂商才館〉1階：閲覧コーナーにあります。

No.419

特集「リスク学の社会実装にむけて」の刊行にあたって  
久保英也

特集論文 日本企業のレジリエンスを探る  
富士通、日立のケース分析を通じて  
上野雄史

特集論文 北朝鮮における経済開発戦略と国際開発援助  
開発資金調達と国際機構の役割  
金秉基

特集論文 On the Economics of Risk and Uncertainty  
A Historical Perspective  
Yasuhiro Sakai

特集論文 生物多様性と環境経済評価  
リスクと保険の観点から

特集論文 田島正士  
戦時期のインフレリスクと国債消化政策  
深見泰孝

特集論文 流域環境保全施策への環境リスクファイナンスの社会実装を考える  
愛知川流域の生態系と土砂環境改善シナリオを事例として  
水野敏明

特集論文 リスクマネジメントと企業価値に関する理論的考察と現実的妥当性  
山崎尚志

特集研究ノート 企業のリスクマネジメント及び存続にかんする準備的研究  
老舗江州企業(上野久太郎家、宇野彦左衛門家、宇野喜平家、森伝蔵家)を事例に  
曾根秀一

特集研究ノート 関西広域連合における水害リスクファイナンスの概略設計  
検討経過報告  
瀧健太郎／久保英也

特集研究ノート 巨大・特殊リスクのリスク移転  
野口清司

論文 社会主義・共産主義的世界観の特質と問題点  
剰余価値学説と唯物史観の批判的検討(2)  
筒井正夫

論文 明治・大正期滋賀県の出移民が向かった場所とその目的  
坂野鉄也

論文 イギリスの経済団体と国際的二重課税問題(2)  
1919年から1945年のFederation of British IndustriesとAssociation of British Chambers of Commerceの政治的活動を事例として  
井澤龍

書評 筒井正夫 著『巨大企業と地域社会 富士紡績会社と静岡県小山町』日本経済評論社 2016年  
柴田淳郎

リレー・エッセイ 私の教育実践 コア科目「統計学A・B」における教育方法の変遷  
「私の教育実践」 大瀧巖

新刊紹介  
学内研究消息

久保英也教授 略歴と業績  
彦根論叢 第416号~第419号総目次(平成30年度)

編集後記 『彦根論叢』の言葉  
三ツ石郁夫